

びより つしん日和

Vol.103
2025.1

企業紹介

福祉施設、レストラン

有限会社 ハーモニー



代表取締役 宇佐美 真太郎氏



▲揚げたてサクサクの衣と柔らかくジューシーな鶏肉が味わえる「チキンカツ定食」(ごはん・味噌汁・小鉢付き)。



▲かぼちゃの優しい甘さを感じられるチーズケーキの表面をブリュレにした「かぼちゃのチーズケーキ」。重たくないので食後にもびったり。

本格カレーと定食で 地域の人々を笑顔に

有限会社ハーモニー(苫田郡鏡野町真経)は、2004年に創業。福祉施設およびレストランの運営を行っている。

創業者である宇佐美勝正氏は、妻であり、社会福祉に関わる仕事に就いていた宇佐美芳江氏の「鏡野町香北地区を高齢者にとって住みよい地区にしたい」という思いを実現するために当社を設立。デイサービスセンター「わかば」を開設した。

レストラン部門では、2023年より旧奥津商工会館(苫田郡鏡野町井坂)内で、カレー専門店「スパイシーエリー」を営んでいたが、2024年7月に閉店。同年9月、カレーに加え、定食やスイーツなどが味わえるレストラン「キッチンかわせみ」を同所にオープンした。

カレー専門店を前身とする同店のカレーは、スパイスの風味をしっかりと感じられる本格派。「スパイスカレー」2種と、昔ながらのシンプルな「牛すじカレー」の計3種を提供しており、スパイスカレーは不定期で種類が変わるので何度通っても飽きがない。

定食メニューは「チキンカツ定食」「唐揚げ定食」「エビフライ定食」「鶏ハム定食」「豚カツ定食」があり、チキンカツや唐揚げには鳥取のブランド鶏「大山どり」を使用。ジューシーな肉の旨みを堪能できる。

かわせみをイメージした鮮やかなカラーが目を引く「かわせみフロート」や、かぼちゃのやさしい甘さを感じられる「かぼちゃのチーズケーキ」など、手作りのデザートメニューも人気を博している。

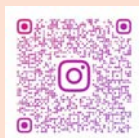
当社はこれからも地域の人々に笑顔を届けていく。



○有限会社ハーモニー
苫田郡鏡野町真経525-1
☎0868-56-0577

○キッチンかわせみ
苫田郡鏡野町井坂495
(旧奥津商工会館内)
☎0868-52-2023
🕒11:00~16:00
※14:30~16:00は
カフェタイム
🌙月・火曜日

Instagramは
こちら



セレクトショップ、オーダープリント

株式会社 ナカガワ



代表取締役 中川章治郎氏



▲店内の様子 人気ブランドから手に取りやすいノンブランドまで、気軽にファッションを楽しめるアイテムを幅広く揃えている。キッズアイテムも充実しており、店内にキッズスペースがあるので子ども連れでも訪れやすい。



1. **ギザギザ工房外観** オーダープリント等を行う「ギザギザ工房」では、オリジナルユニフォームやグッズを1点から注文できる。
2. **創業祭の様子** 11/21(木)~24(日)にかけて、年に一度の創業祭が開催された。140周年の節目となる今年は特別ゲストによるトークショーやサイン会も行われ、県内外から多くの人々が訪れた。

ファッションを通して 顧客に笑顔とハッピーを届ける

株式会社ナカガワ(本社：真庭市久世)は、1884年に「中川商店」として久世中町で創業。現在はセレクトショップ「JEANS CASUAL GIZA・GIZA(真庭市惣)」として営業しており、今年で創業140周年を迎えた。

明治時代の創業以来、「お客様が気軽に立ち寄り、楽しめる場所でありたい」との思いで営業を続けてきた当店は、人気ブランドから手に取りやすいノンブランドまで、幅広いアイテムを取り揃えているのが特長。レディース、メンズはもちろんキッズアイテムも充実しており、性別・年代を問わず、誰でも気軽にファッションを楽しむことができる。

また、店舗併設の「ギザギザ工房」では、衣類の修繕、仕立てのほか、オ

リジナルユニフォームやグッズを製作できるオーダープリントサービスを行っている。Tシャツ、ジャケット、法被等の衣類から、バッグ、タオル等のノベルティまで様々なアイテムを取り扱っている。

さらに当店は、「顧客が楽しめる場所でありたい」との思いからイベントにも力を入れており、店舗前には不定期で様々なお店のキッチンカーが出店され、珍しいグルメを楽しむことができる。そのほかにも、11月21日(木)~24日(日)に開催された年に一度の創業祭では、キッチンカーやワークショップ、特別ゲストによるトークショー、サイン会など様々なイベントが行われ、連日多くの人で賑わった。

当店はこれからも、親しみやすくワクワク感のある店づくりに取り組み、ファッションを通して顧客に笑顔とハッピーを届けていく。



○株式会社ナカガワ
岡山県真庭市久世2620

○GIZA-GIZA
岡山県真庭市惣177-1
☎0867-42-0051
🕒10:00~19:00

Instagramは
こちら



「弁護士による遺言・相続 無料法律相談会」を開催しました

11月15日(金)、津山信用金庫本店にて飯綱浩二弁護士による「遺言・相続無料法律相談会」を開催しました。

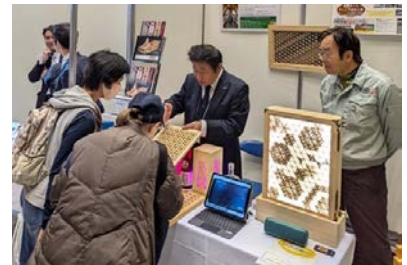
ご参加いただいた方からは、「専門家からの意見を聞くことができて参考になった」「相続への不安が少し和らいだ」などの声をいただきました。

本相談会は、日本弁護士



ら、当地域の遺言・相続に関する課題解決の一助とするため、本企画に参加しています。

※日本弁護士連盟会は、4月15日(よい遺言)と11月15日(いい遺言)の2日を「遺言の日」としています。



▲株式会社佐田建美様のブースの様子



▲有限会社縫夢ing様のブースの様子

ひがしんビジネスフェア2024に参加しました

11月22日(金)、両国技館にて、東京東信用金庫(本店:東京都墨田区)主催の「ひがしんビジネスフェア2024」が開催され、約9500名の方にご来場いただきました。

同フェアには全国から約150の企業・団体が参加し、当金庫お取引先からは株式会社佐田建美様と有限会社縫夢ing(ホーミング)様が出展されました。佐田建美様は岡山県産のヒノキなどを主に使用した「真庭組子」の製品を、

縫夢ing様は自社ブランド「YOKIKO」の岡山デニムを使用した羽織「月白」などを出品され、来場者の皆様にご覧いただきました。

『地域の中小企業の新たなビジネスチャンスの創造を目指し、物と人との新たな縁を繋ぐこと』を目的とするこの催しでは、全国の信用金庫が後援や取引先の出展をサポートしており、信用金庫の力が結集する素晴らしい機会となっています。

2024「よい仕事おこし」フェアに参加しました

12月3日(火)、4日(水)の2日間にわたり、東京ビッグサイトにて、城南信用金庫(本店:東京都品川区)主催の「2024「よい仕事おこし」フェア」が開催され、津山市(株式会社曲辰様)、新庄村が参加されました。

津山市は曲辰様と共同で出展し、氷温保存したシャインマスカット「冬姫」や津山産生姜を用いたジンジャースパイイス「牛魔王」などをPRしました。同ブースでは、美作大学と

津山東高等学校がそれぞれ開発した試食品を美作大学の学生が中心となってPRし、アンケートを実施しました。新庄村は特産の「ヒメノモチ」などをPRし、両自治体のブースには多くの来場者が訪れました。



▲津山市(株式会社曲辰様)のブースの様子

新年のご挨拶

～出会いと創造の場・T-スタへの挑戦～

理事長 松岡 裕司



新年あけましておめでとうございます。

年々時間の経つ速さを感じます。子供と大人とでは時間の感じ方が違う「ジャンネーの法則」なので諦めています(笑)。ただし、子供時代に戻って考えたり行動したりすればより充実した時間や日々を過ごせるかもしれません。

そのキーワードは学びです。子供は成長過程で新しい世界を体感し学んでいきます。大人も現実に埋没せず夢を持って学びの日々を過ごせば良いと思っています。“歳を重ねただけでは人は老いない。理想を失う時に初めて老いが来る”サムエル・ウルマンの青春の詩の一節は私への戒めです。“学べば即ち固ならず”紀元前・中国春秋時代の思想家・孔子の言葉も戒めです。固は頑固の固。丸太の節をそう呼ぶそうです。学ばない人は節が多い丸太。使いものになりませんよと言う戒めです。

学ぶとは、読書による疑似体験、各地を旅行しながら歴史や自然の美しさに触れ、様々な過去のファクトやデータに接し、考え方や思考に出会うこと。人ではなく自然やモノに触れてひとり静かに会話し、反対に、多種多様な人との交流で見識を深めていく。大切なことは学びを通じて自らが変わろうとするヒトになることでしょうか。

信用金庫で人生の大切な時間を過ごしています。学びながら少しでも充実した時間を過ごすことが命題です。地方の信金として地方創生や活性化という言葉は良く聞き、使い、使われていますが、何が本質なのでしょうか。地域に住む個人の方々、各事業所が目に見える所得を上げること。所得とは付加価値、地域のGDPにも置き換えることができます。経済主体の付加価値を国のビックデータ・リーサスで掴むことができます。そのデータ分析で地域ごとの課題が分かり、地域の付加価値を上げていく優先的な方向性も定まります。地域の信用金庫として、所得向上を念頭に、産官学金民言連携の要として地域のヒトの気持ちと行動の変革に全精力を注ぎ寄り添って取り組みたいと考えています。

お隣の同胞・吉備信用金庫(本店総社市)が3年前に「S-スタ」をスタートさせました。その心は、自治体や会議所、そのほか様々な専門家・事業者等と連携し、移住や創業へのサポート、事業者や街づくりへのサポート支援をワンストップで解決に導く関係者が集える場所の提供です。当金庫も感化され早速この4月から廃店店舗に「T-スタ」(つやま-スタートアップorスタジオ)をオープンします。2つの信用金庫の試みが、人口減少の地域社会において移住定住や新たな事業の起業促進に繋がり、地域の個人や企業の皆さまが気軽に立ち寄り頂き新しい出会いと価値創造がアメーバのように広がっていく、信用金庫の役割を体現できる未来の店舗像、そのようなワクワク・トキメキ感を持って今年の実現すべき初夢に致したい。

昨年、全国信用金庫協会の会長が平松 廣司氏に代わり、早速「信用金庫ブランド」の再構築を掲げ全国の信用金庫役職員が信用金庫理念の実現に向かい先ずはベクトル合せを行ってこうと檄を飛ばされました。当金庫は上記T-スタの創設・運営で持続可能な作州地域の実現に貢献して参りたいと思っています。皆さま方のご繁栄を祈念し今年もつしんをよろしくお願い致します。

公式Instagram
つやつや
<津山信用金庫>

フォロー&いいね
お待ちしております!



LINEの
お友達登録も
お願いします!



※つしん日和に関するご意見・お問い合わせは当金庫HP「お客さまの声」からお願いいたします。

編集発行:事業所応援部

TEL:0868(22)4136

FAX:0868(22)8637

MAIL:s1735017@facetoface.ne.jp

(つしん日和第103号:2024年12月25日発行)